

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成31年2月9日

事業所名 放課後等デイサービス事業所 スクラム 保護者等数(児童数) 36(40) 回収数 29 割合 81%

		チェック項目	とても満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや満足していない	満足していない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもが心地よく過ごせるよう配慮・工夫されていますか	16	11	2	0	0		施設内外の清掃・整備を今後も継続していく。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	8	10	7	4	0	○女性職員の不足 ○時々疲れが見えているので、大変さを感じる。協力してくれるスタッフの方が増えてくれるといいです。	保護者の方が不安を感じない対応が必要。育児中の職員が一人いるが他に女性職員が2人、非常勤の女性職員が4人いることを再度周知していく。専門性に関しては毎月1回の法人研修や事業所内での研修等について伝えていく。
	3	清潔な環境が保たれていますか	10	14	5	0	0		今年度より毎期30分間の清掃・環境整備等を実施していることも伝えつつ、より清潔な環境整備を行っていく。
適切な支援の提供	4	子どもたちの状況に応じて活動計画が工夫されていると感じますか	13	12	3	1	0		各種活動に対する工夫した点や考慮していることなどお便りなどに書き発信していく。
	5	子どもと保護者の願いが反映された個別支援計画が作成されていますか	10	14	4	0	0		保護者とともにアセスメントや目標設定など話し合いながら満足に近づけていくような面談を設定していく。
	6	スクラムを利用している子どもの成長を共に感じていますか	11	14	4	0	0		子どもの情緒面・行動面等の変容や様子など、どの保護者にも伝えることを意識し対応していく。
保護者への説明等	7	活動での子どもの様子が丁寧に説明されていますか	8	9	7	5	0		全ての利用児・保護者を対象に色々な想いや願い等を想定し丁寧な対応・説明をしていく。
	8	保護者とともに考える姿勢が見られますか	11	10	4	4	0	○話は聞いてくれますが、その後特に何かあるわけではない。注意して見ときますと言ってその後何も話もない。	相談しにくい保護者もいることを踏まえ、対応職員が一人で抱え込まず、全職員で共有し、必ず保護者へ返すこと、その職員が聞かれても同様に回答できるようにしていく。
	9	職員に相談しやすい環境ですか	10	12	2	5	0	○相談というよりこちらが話をしているだけに感じます。何かあったらしか無理なのかな?と困ってしまいます。	保護者とともに考えていく姿勢と傾聴の姿勢を大切に共通理解し取り組んでいく。
	10	子どもや保護者の相談・苦情等について、迅速に対応・説明できていますか	11	8	4	6	0		上記の9と同様に職員会議等で共有し、迅速・丁寧に取り組む。
	11	事業内容を十分に説明され、理解できていますか	11	12	4	2	0		説明会に欠席されたか、出席でも伝わりにくく、分かりづらかったのか、欠席者には説明文書への工夫や説明会時にはより分かりやすい工夫をしている。
	12	保護者に対しての面談が定期的に行われていますか	12	8	4	3	0		定期的を実施しているが、より周知徹底していきたい。
	13	保護者同士での連携が支援されていますか	11	4	9	5	0	○役員の方、ありがとうございます。	今年度はスクラム・どんぐりクラブの統合があり、混乱したことは否めない。親の会がない施設は多いが、再度保護者とともに保護者の連携について考える機会をもちたい。
	14	個人情報に十分注意されていますか	14	12	2	1	0		年度当初の同意書に従い実施している。ホームページの活用も考えているので、同意書にその文言を入れる予定。
非常時等の対応	15	緊急の対応等があった場合について、説明は受けていますか、また、対応について満足していますか	10	13	2	4	0		緊急時はメールにて連絡したり、LINEで連絡をするようになっているが、バックアップ体制も考慮していく。
	16	非常災害等の訓練を年に2回実施していますが、回数に満足していますか	10	14	3	2	0	○もう少し増やしてもいいかも。	災害想定訓練についてより広報していく。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしていますか	21	7	1	0	0		今後も工夫した活動の設定と活動の振り返りを大切にいく。
	18	子どもは活動を楽しみにしていますか	18	7	4	0	0	○長期休暇のお出かけをしてほしいです。	一人ひとりの利用児、仲間とのやり取りやつながり・絆を大切に活動や一人ひとりの育ちや自立・自律を目指した活動を念頭に工夫した実践を積み重ねていき、内容や活動の様子など発信していきたい。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。